

# リウマチ外来・脊椎外来 はじまります

整形外科よりお知らせ  
3月より



リウマチ外来

ナカニ テルユキ

担当医：中谷 晃之

曜日：毎週水曜日  
午前診察

受付時間：8時～11時30分  
(診察開始は9時～)

～資格・専門医～

日本整形外科学会リウマチ医  
日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医  
日本リウマチ財団リウマチ登録医

手足関節の腫れ・痛みがあれば、まずはご相談ください。



脊椎外来

アンドウ ムネハル

担当医：安藤 宗治

曜日：毎週木曜日  
午後診察

受付時間：13時～15時00分  
(診察開始は14時～)

～資格・専門医～

日本脊椎脊髄病学会専門医・指導医  
日本臨床神経生理学会専門医・指導医  
日本リハビリテーション専門医

首や腰、手足の痛みやしびれがあれば、まずはご相談ください。



予約・診察希望については、  
予約センターまでお問い合わせ  
ください。  
TEL. 06-6878-1184  
(予約センター)

## リウマチ外来について

部長の中谷晃之はリウマチ関節外科の診療を専門としており、このたび平成31年3月より毎週水曜日の午前診療でリウマチ外来を始める運びとなりました。

リウマチは、30～50歳の社会的、家庭的に重要な役割を担う女性に多い自己免疫疾患であり、病初期は内科的な薬物治療、進行すると整形外科的治療が必要な疾患です。

リウマチに悩む患者さんは全国に70万人～100万人いると推定され、日々の関節痛や機能障害に苦しんでおられます。

これまで有効な治療法がなく不治の病と言われ、関節が変形しても、寝たきりになっても「しかたがない」病気だとみなされてきましたが、薬物療法の飛躍的な進歩と共に、早期発見・早期治療であれば完治が、進行した病状であっても骨や関節にダメージをのこさないようにすることが可能となってきています。当院では、膠原病・リウマチ内科とも連携を取り、適切な薬物療法(内服薬、点滴、自己注射等)と、関節機能回復を目的とする手術療法で日常生活に支障を来さないよう治療して参ります。

まずは関節痛や筋肉痛、手足のこわばり、発熱が続く場合には遠慮無くご相談ください。

### 対象疾患

リウマチ性疾患(関節リウマチ、乾癬性関節炎)など

### 関節リウマチとは??

関節リウマチは、免疫の異常により関節の腫れや痛みが生じ、それが続くと関節が破壊され関節の変形をきたす、慢性の炎症疾患です。

関節炎が進行すると、骨・軟骨が破壊され、関節の機能が低下し、日常生活動作(ADL)の障害が生じ、そのため生活の質(QOL)が低下してしまいます。

また、骨・軟骨、関節のみならず肺、腎臓などの臓器も侵す全身性疾患であることが治療において重要です。

## 脊椎外来について

平成 31 年 3 月 7 日より、関西医科大学総合医療センター整形外科病院教授 安藤宗治先生が毎週木曜日に非常勤として来られることとなり、毎週木曜日の午後診療に、脊椎外来を始める運びとなりました。

脊椎外来とは、脊椎の骨折や脊柱管狭窄症などをはじめとする日常生活に支障を来すような背骨の症状を専門的に治療する特殊な外来です。

「脊椎」というのは、背骨そのもの、硬い骨のことを指し、背骨の中に脊髄や馬尾など重要な神経が入っています。脊椎・脊髄疾患による痛み、しびれ、神経麻痺、歩行障害など様々な症状でお悩みの患者さまに対して最先端で最高の医療を提供できるよう治療して参ります。

患者さまの症状(痛み・しびれ・神経麻痺など)と診察所見、各種画像所見から、原因となる脊椎・脊髄疾患を診断します。その診断に基づき、まずは保存的加療を行います。

十分な保存的加療を行っても症状の改善が見られない、あるいは症状が増悪傾向にあり日常生活に支障が出てきた場合は、手術療法の選択も積極的に取り組み、患者さまの身体的負担の少ない手術方法を選択して参ります。

強い痛みやしびれ、神経麻痺、歩行障害 等の症状が続く場合には、一度脊椎外来を受診ください。

### 対象疾患

頚椎症性脊髄症、頚椎症性神経根症、頚椎後縦靭帯骨化症、胸椎後縦靭帯骨化症、胸椎黄色靭帯骨化症、胸椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎分離・すべり症、腰椎変性側弯症、脊椎圧迫骨折、化膿性脊椎炎、リウマチ性脊椎炎など

経歴

昭和 60 年 3 月 和歌山県立医科大学卒業  
昭和 60 年 4 月 和歌山県立医科大学整形外科学教室入局  
昭和 62 年 4 月 和歌山県立医科大学大学院医学研究科（外科系）入学  
昭和 63 年 8 月 アイオワ大学神経内科臨床電気生理部門 Research Fellow  
平成元年 8 月 帰国  
平成 3 年 3 月 和歌山県立医科大学大学院医学研究科（外科系）修了  
平成 3 年 4 月 国保橋本市民病院整形外科勤務  
平成 6 年 4 月 和歌山県立医科大学整形外科学教室助手  
平成 13 年 1 月 新宮市立市民病院整形外科医長  
平成 13 年 4 月 和歌山県立医科大学非常勤講師  
平成 13 年 5 月 新宮市立医療センター整形外科部長  
平成 14 年 11 月 和歌山県立医科大学整形外科学教室講師  
平成 19 年 4 月 和歌山労災病院脊椎センター長、整形外科第 2 部長  
和歌山県立医科大学非常勤講師  
平成 30 年 1 月 和歌山労災病院副院長  
平成 30 年 4 月 和歌山労災病院整形外科部長  
平成 30 年 7 月 関西医科大学総合医療センター整形外科 病院教授

現在にいたる

専門

脊椎脊髄外科  
臨床神経生理学

所属学会

日本整形外科学会 専門医、脊椎脊髄病医  
日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科指導医、評議員  
日本臨床神経生理学会 専門医、指導医、代議員  
日本脊髄障害医学会 評議員  
日本リハビリテーション医学会 専門医  
American Association of Neuromuscular & Electrodagnostic Medicine  
American Society of Neurophysiological Monitoring  
International Society of Intraoperative Neurophysiology etc.